

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	宮前区第2グループ(宮前平・平・白幡台)	評価対象年度	平成27年度
事業者名	・事業者名 公益財団法人かわさき市民活動センター ・代表者名 理事長 小倉 敬子 ・住所 川崎市中原区新丸子東3丁目1100番地12	評価者	青少年支援室長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	子ども未来局青少年支援室

2. 事業実績

利用実績	H26		H27		H26		H27		
	1 宮前平子ども文化センター ①年間延べ利用者数	33,559人	37,921人	②年間延べ利用団体数	687団体	635団体			
2 富士見台小学校わくわくプラザ ①登録者数	445人	490人	②年間延べ利用者数	21,762人	25,706人				
3 宮前平小学校わくわくプラザ ①登録者数	235人	229人	②年間延べ利用者数	12,154人	13,243人				
4 土橋小学校わくわくプラザ ①登録者数	454人	482人	②年間延べ利用者数	22,386人	25,634人				
1 平子ども文化センター ①年間延べ利用者数	32,253人	38,959人	②年間延べ利用団体数	367団体	364団体				
2 向丘小学校わくわくプラザ ①登録者数	294人	293人	②年間延べ利用者数	16,525人	17,656人				
1 白幡台子ども文化センター ①年間延べ利用者数	20,000人	21,064人	②年間延べ利用団体数	399団体	377団体				
2 白幡台小学校わくわくプラザ ①登録者数	137人	126人	②年間延べ利用者数	7,876人	7,009人				
3 平小学校わくわくプラザ ①登録者数	211人	202人	②年間延べ利用者数	8,584人	9,929人				
収支実績	単位:円								
1 収入									
指定管理料	165,032,801								
2 支出									
人件費	147,624,372								
事務費	12,805,694								
事業費	7,526,800								
その他経費	4,698,114								
合計	172,654,980								
3 差引	-7,622,179								
サービス向上の取組	運営協議会、保護者懇談会、子ども運営会議、日常的な利用者とのコミュニケーション等により、利用者ニーズを把握し、活動や運営に反映。事業者のスケールメリットを活かした全館行事、区行事やグループ行事など地域を超えた児童の健全育成、交流の場づくりを実施。								

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
事業の推進	事業推進 及び 事業成果	順調に事業の推進が図られているか	10	4	8
		事業計画に基づき、子ども文化センター事業とわくわくプラザ事業を着実に実施したか			
		子ども文化センターの利用者数に増加傾向が見られるか			
		わくわくプラザにおいて、適切に児童を受け入れているか			
(評価の理由) 計画に基づいて、利用者の要望を取り入れながら事業を推進し、グループ合同行事として実施した「ら・ら・ら・デイキャンプ」は野外炊飯や自然の中でのクイズラリーの体験を通して仲間との協調性を育むとともに食育のきっかけの場となっている。また、「ら・ら・ら・けん玉交流会」ではけん玉の技術向上の他、ゲーム要素を加え、参加者の交流と親睦を深める機会となっており、「ら・ら・ら・フレンド〜ゲームパーク〜」ではゲームで使用するフリスビーを各自が新聞紙で手作りし、3施設混合のチーム編成で遊んだことにより、達成感とともに施設を越えた交流を深める機会となっている。いずれも参加者が昨年を上回り、子どもや保護者の中で定着してきている。これらの取組により、利用者数は増えている。					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続  効率的・効果的な支出	適切な会計処理及び金銭管理をしているか	5	3	3
		計画に基づき適切な支出をしているか	5	3	3
		効率的な執行等、経費縮減に具体的に取組んでいるか			
		サービスの水準を確保しているか			
支出に見合う効果が得られているか					
(評価の理由) 会計処理・金銭処理については適正に行われている。受託20グループ53施設を管理している運営法人のスケールメリットを活かし、一元的な臨時職員の雇用・管理、警備等業務委託の一括契約、消耗品や備品の一括購入等の取り組みによる経費削減を図った。					

サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業の周知に積極的に取り組んでいるか	5	3	3
	利用者への対応	利用者に対するサービスが適切にされているか	5	3	3
		特別な配慮を要する利用者への対応が適切にされているか			
	運営協議会の実施	こども文化センター運営協議会を実施しているか	5	3	3
	保護者懇談会の実施	わくわくプラザ保護者懇談会を実施しているか	5	3	3
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校、行政及び地域等と連携しているか	10	4	8
	利用者ニーズ	利用者ニーズを把握し、事業運営に反映させているか	10	4	8
<p>(評価の理由)こども文化センターでは毎月たよりを発行し、活動を周知したほか、こども文化センター・わくわくプラザ利用リーフレットや利用のしおりについて関係機関等に配布し、ホームページやかわさきFM、地域広報誌、掲示板の活用により、利用方法や活動について積極的に広報している。</p> <p>わくわくプラザでは、保護者懇談会を年3回開催し、保護者からの意見や要望を運営に反映させている。また、日常の活動内容を保護者へ紹介するためにアルバムを作成し、閲覧できるよう工夫している。行事については、就労している保護者にも参加を促し協力を得ている。</p> <p>地域との連携として、宮前平こども文化センターでは、地域子育て団体と共催で「赤ちゃん広場」を開催し、保健福祉センター、保育園と連携を図り、乳幼児親子の交流や育児相談ができる場を設け、年間265名の参加があったほか、地域ボランティアの方の協力により敷地内で野菜の栽培・収穫を実施し、自然と食育を学ぶ機会となっている。また、宮崎第4公園で開催する「こどもまつり」には、運営協議会、町内会、地域団体の協力より、工作やネイチャーゲームなどを通して管轄学区を超えた子どもと地域住民の交流の機会となっている。平こども文化センターでも「なつまつり」、「流しそうめん」、「ふゆまつり」を運営協議会と共催し、子ども会、自治会から多数の協力を得て、運営への積極的なかかわりの促進を図っており、地域の特性を生かした特色のある事業を行っている。</p> <p>利用者のニーズを把握するため、意見箱、意見ノートの設置、子ども会議の開催により、要望や施設の運営全般に関わる意見の仕組みを整備し、事業・運営へ十分に反映させており、宮前平こども文化センターでは利用者からの意見・要望への回答を館内掲示したほか、幼児向け工作や読み聞かせの事業を保護者の要望をふまえて実施し、乳幼児親子の利用者が増加した。</p>					
組織管理体制	適正な人員配置	川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例第54条の規定に従い職員を配置しているか	10	3	6
		こども文化センター及びわくわくプラザの施設管理と事業運営のために、指定管理仕様書において定める職員配置の最低基準どおりに人員を配置しているか			
		川崎市公契約条例を遵守しているか			
	職員の研修体制	職員のスキルアップに必要な研修を実施したか(外部研修の受講を含む)	10	4	8
	個人情報等の取扱	個人情報保護に関する規定や体制を整備し、適正に取り組んでいるか	5	3	3
<p>(評価の理由)適正な人員配置については、こども文化センター及びわくわくプラザにおいて、適正に職員が配置され、利用児童数や特別な配慮を必要とする児童などの状況に応じて、適時、職員を加配しており、円滑な事業運営が行われた。研修体制については、法人全体の10年以上にわたる青少年分野における人材育成のノウハウを活かし、全市・グループ・館ごと、または、職位ごと、分野ごとの研修など、体系的・計画的な研修が行われていた。個人情報等の取扱については、情報漏えい及び紛失等の事実はなかった。</p>					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障を来さずことのないよう、施設・設備の保守点検や整備、備品管理等を適切に実施しているか	5	3	3
	利用者の安全確保	利用者の安全を確保する体制(マニュアル等)を整備しているか	5	3	3
		事故等が発生した場合に適切な対応をしているか			
		感染症予防対策や発生時において、適切な対応をしているか			
	防犯対策及び災害時の対応	施設の防犯のための工夫をしているか	5	4	4
災害発生時に備え、マニュアル等を整備しているか					
災害発生時に確実な対応・行動を取るための取組をしているか					
<p>(評価の理由)安全点検表や業務マニュアルに沿った点検を毎日丁寧に行うことにより、修繕箇所を早期発見と迅速な修繕の実施に繋がり、利用者や子どもたちが安心して利用できるよう努めた結果、利用者からも好評を得ており、経費削減による余剰金を用いて修繕を行っており、整備を積極的に実施し還元が図られている。</p> <p>利用者の安全確保のため、マニュアルを整備し、事故等が発生した場合に適切な対応をしているほか、感染症予防対策として、たよりや保護者懇談会を通じ、注意喚起を行っている。また、宮前警察署生活安全課に講師を依頼し、グループ合同で「不審者対応研修」を実施している。</p>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	69	評価ランク	C
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

指定管理以前から委託事業者としてこども文化センター及びわくわくプラザの管理運営に携わっていた経験を活かし、53施設の指定管理者として、法人本部を中心に、全市規模、区規模の合同行事や職員研修、偏りのないサービスの提供が行えており、グループとしては、デイキャンプ、けん玉交流会等を開催するなど、利用者の要望を活かしたグループ合同行事や事業を展開できている。また、各館においても地域ボランティア講師の協力を得て、野菜の栽培・収穫等特色ある活動を行い、それぞれが利用者の独自の要望を取り入れ実施し、利用者の交流を促進した。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

引き続き、こども文化センターの利用者が利用しやすい環境の整備に努め、児童が安全で安心して過ごせるわくわくプラザの運営に努めること。